

富山市立図書館 本館について

新しい本館は、まちなかにおいて読書を楽しむ施設として整備しており、図書館ならではの特色ある行事開催など読書推進に取り組むとともに、併設するガラス美術館と連携しながら 賑わい創出に貢献してまいります。

1 本館の空間イメージ

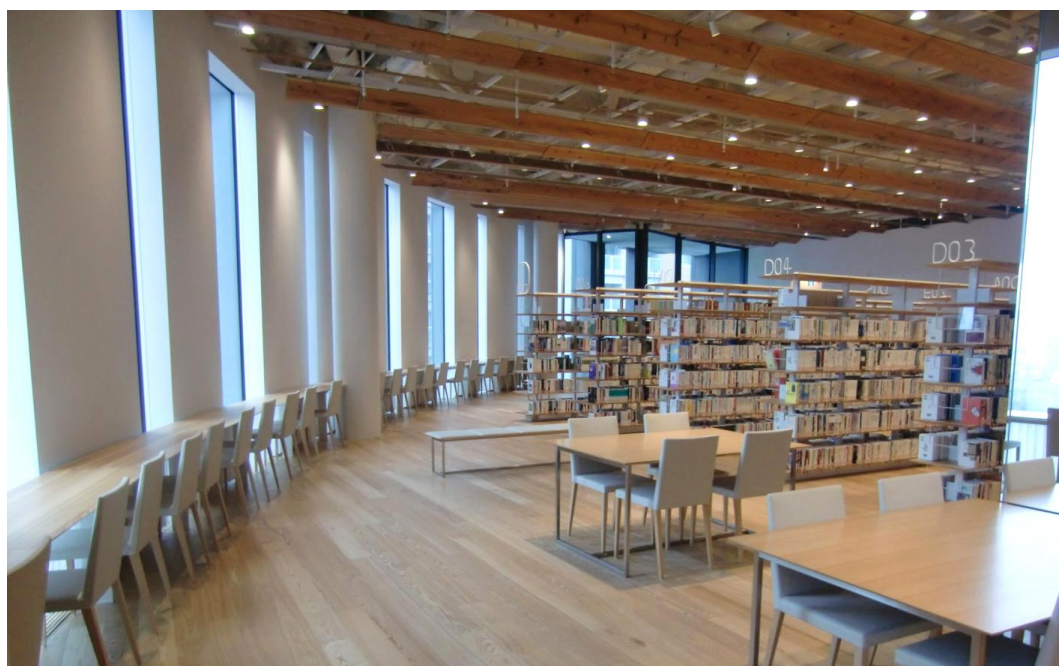
建築家・隈研吾氏のデザインにより、県産の木材等、自然素材を内装に用いて、まちなかにぎわいと、自然のぬくもり感じさせるものとなっています。

①雑誌コーナー

木を用いたあたたかみのある閲覧スペース



②木を用いたあたたかみのある書架・閲覧席（一般図書フロア）



③開放的な斜めの吹抜け・吹抜けまわりのロビー



2 本館の新しい特色

- ①雑誌コーナーでは、気軽に読めるファッション誌から書店の店頭にはないような専門性の高いものまでを充実しています。(約 500 タイトル)
- ②まちなかを散策される方々の利用も想定し、1F ロビーに**早朝から新聞や雑誌の一部が読めるコーナー**を設けています。
- ③ガラス芸術や地域・観光関係、本市の主要課題などをテーマといたします**新資料コレクション**を配置しています。
- ④**レファレンスカウンター**を、従来の参考図書フロアのほか、児童図書フロアにも設置し、読書相談等を強化しています。
- ⑤従来のネットでの予約システムに加え、**セルフ貸出・返却システム**を導入しています。
- ⑥図書館内から公益施設のロビー等に、貸出手続前の本を持ち出して読めるようにしたり、**公衆無線 LAN** を利用できる環境を用意しています。
- ⑦本をテーマとする行事及び企画展示など**教育プログラム**を展開いたします。

3 新本館の概要(パブリック部分)

1階: 情報コーナー (早朝7時開館、新聞・雑誌の一部配置)

3階: 児童図書、セミナールーム、ふれあい交流ルーム

4階: 一般図書

5階: 参考図書、雑誌、新聞、AV資料、特別コレクション、閲覧室

< 図書館専用部面積 約4,500㎡、蔵書数: 約45万冊 >

○OPEN: 平成27年8月22日(土)